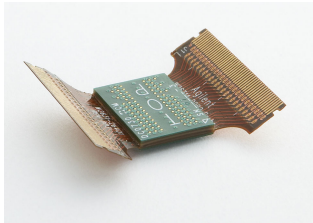




Agilent Technologies

Infiniium オシロスコープおよび16900ロジックアナライザ用 DDR2 BGAプローブ・アダプタ W2631A, W2632A, W2633A & W2634A



今までは出来なかったDRAMメモリのBGAボールでの波形観測が可能になります。最良の波形品質で、真のDDR2メモリのコンプライアンス・テストおよびデバッグを実現します。

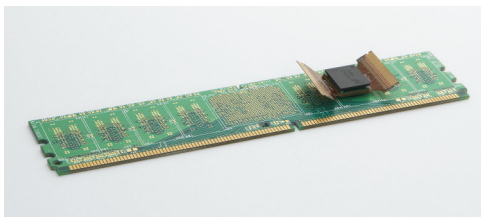
特徴

- **BGAボールでの信号測定(JEDEC基準)**が可能に！
- オシロスコープおよびロジックアナライザに対応。
- プロービングポイントを立てたり、設計の段階でプロービング対策を考える必要がありません。
- DDR2 DRAM x4, x8, x16 BGAパッケージ対応。
- DDR2 800まで対応。
- 内臓の抵抗によってプローブの負荷を最小限に抑え、**優れた波形品質を確保**。
- アダプタ負荷容量 2pF、最小電圧振幅 250mV(シングルエンド)、100mV(差動)。

アジレント・テクノロジーのW2630Aシリーズ DDR2 BGAプローブ・アダプタを使用すると、DDR2 DRAMメモリのクロック信号・ストロブ信号・データ信号・アドレス信号そしてコマンド信号のプロービングが、オシロスコープ、ロジックアナライザともに容易になります。DDR2 JEDEC仕様(JESD79-2C)はDRAMのBGAボールで定義されています。ところが今までDRAMのBGAボールでの信号補足は困難でした。BGAプローブ・アダプタによってそれが可能になりました。

BGAプローブ・アダプタは、プローブ基板内部に抵抗が埋め込まれており、プローブの負荷容量を最小限に抑え、極力スタブにならないように設計されています。安心してご使用下さい。

W2630Aシリーズ DDR2 BGAプローブ・アダプタをDRAMとPCボード(またはDIMMの基板)の間に挟んで実装します。メモリ・コントローラとDRAM間の信号はBGAプローブ・アダプタ内部でピックアップされ、アダプタの表面のパッドに出ます。そこに半田付けプローブ等を使用し、オシロスコープで測定します。ロジックアナライザの場合は専用ケーブルをアダプタのフレキシブル・ウィングに接続します。

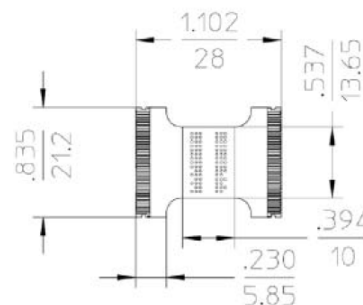


■ W2631A DDR2 x16 コマンド&データ信号
測定可能信号: CK, #CK, UDQS, #UDQS, LDQS, #LDQS, #RAS, #CAS, #WE, #CS, VREF, ODT, CKE, RFU#2, UDM, LDM, BA0~2, A0~12, DQ0~15

■ W2632A DDR2 x16 データ信号
測定可能信号: LDQS, #LDQS, D0~15

■ W2633A DDR2 x8およびx4 コマンド&データ信号
測定可能信号: CK, #CK, LDQS, #LDQS, #RAS, #CAS, #WE, #CS, VREF, ODT, CKE, RFU#2, BA0~2, A0~12, DQ0~7

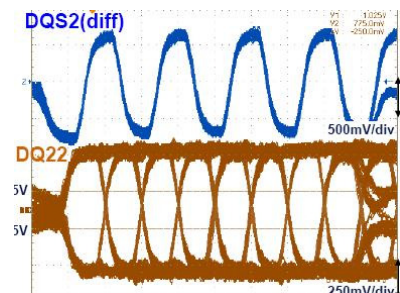
■ W2634A DDR2 x8およびx4 データ信号
測定可能信号: LDQS, #LDQS, D0~7



Agilent Technologies

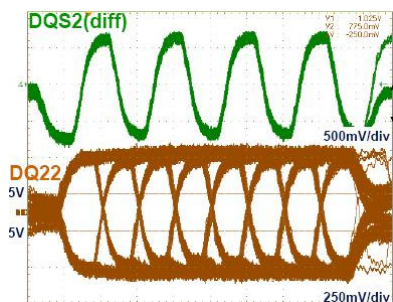
オシロスコープで測定する場合:

N5381AやE2677A Infiniimax 半田付けプローブ、または N5426A ZIF Tip プローブをBGAプローブ・アダプタの半田付けポイントに半田付けして下さい。



従来のようにスルーホールなどで測定

波形の差はほとんど見受けられません



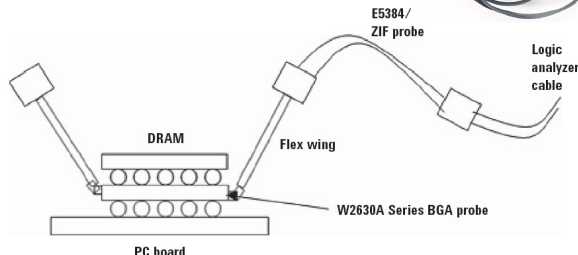
BGAプローブ・アダプタを使用した測定

ロジックアナライザで測定する場合:

専用の90-pin ZIFケーブルをBGAプローブ・アダプタのウィングに接続します。90-pinなので使用可能なロジックアナライザモジュールは16950A/Bになります。16800シリーズ、16910/11Aは使用できませんのでご注意ください。

ケーブルは3種類あります。使用するBGAプローブ・アダプタに合わせて下さい。

- E5384A: W2631AおよびW2633A用
- E5826A: W2632A用
- E5827A: W2634A用



実装方法

BGAプローブ・アダプタをPCボードまたはDIMMカードのBGAフットプリントに半田付けして下さい。そしてアダプタの上にDDR2 DRAMを半田付けして下さい。リワークに必要な設備や経験がない場合はメモリ・ベンダあるいは基板メーカーにご相談下さい。

BGAの半田付けやリワーク・テクニックは以下を参考:

<http://www.circuitwork.com/guides/9-0.shtml>

オーダー情報

- ・W2631A x16 DDR2 DRAM用アダプタ、コマンド&データ (4個セット)
- ・W2632A x16 DDR2DRAM用アダプタ、データ (4個セット)
- ・W2633A x4, x8 DDR2 DRAM用アダプタ、コマンド&データ (4個セット)
- ・W2634A x4, x8 DDR2 DRAM用アダプタ、コマンド&データ (4個セット)
- ・DSO80000シリーズ、DSO90000シリーズ Infiniium オシロスコープ (2GHz帯域以上推奨)
- ・オプション003 アイパターン・ソフト
- ・オプション004 ジッタ解析ソフト
- ・オプション009 Infiniiscan トリガ・ソフト
- ・Infiniimax プローブ・アンプ (1169A, 1168A, 1134A, 1132A あるいは 1131A)
- ・Infiniimax プローブ 半田付けアクセサリ (N5381A, E2677A, N5425A, N5426Aなど)
- ・N5413A DDR2自動コンプライアンス・テスト・ソフト
- ・16900A, 16901A, 16902B ロジックアナライザ・メインフレーム
- ・16950B 68チャンネル, 4GHzタイミング, 667MHzステート モジュール
- ・E5384A, E5826A, E5827A ZIFケーブル

アジレント・テクノロジー株式会社

本社 〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1

計測お客様窓口

受付時間 9:00-19:00 (土・日・祭日を除く)

FAX、E-mail、Webは24時間受け付けています。

TEL ■■ 0120-421-345
(042-656-7832)

FAX ■■ 0120-421-678
(042-656-7840)

Email contact_japan@agilent.com
電子計測ホームページ
www.agilent.co.jp

●記載事項は変更になる場合があります。
ご発注の際はご確認ください。

Copyright 2007
アジレント・テクノロジー株式会社